

えびの

I Will Inform you.

広報 **10**
2021
OCTOBER
vol.660
Ebino city Public relations

特集

交通死亡事故のないえびの市を目指して

今月の掲載記事

新たなチャレンジ～四期目のスタート～

新生えびの市議会始動

TOPICS

pick up information

Face 人 連田昇さん



新たなチャレンジ ～四期目のスタート～ コロナブルーをチャンスに変える！

9月12日の市長選挙の結果、多くの市民の皆様からご支援を賜り、引き続き市政運営を担わせていただくことになりました。コロナ禍が過ぎたら、一番元気になったと言われるえびの市を目指し、さらに発展させようと決意を新たにしております。

攻めの農業戦略とスマート農業の推進

本市の基幹産業である農業では、これまでの独自支援策を引き続き推進することで更なる農家所得の向上を図る一方、攻めの農業戦略として担い手の育成・支援拠点の整備や、ふるさと納税を原資にした農業公社設立による農業施策の重点化・一本化を図ります。また、AI導入を支援しスマート農業を強力に推進します。

新しい観光資源の開発と儲かる観光の推進

本市は、豊かな自然や観光資源に恵まれ、大きな可能性を持っています。アウトドアシティの確立と既存観光資源の融合を加速させながら、新たに京町地区に河川公園を整備し県境を越えたサイクリング事業を構築、えびの高原には民間活力を誘導してグランピング等を実現します。

企業誘致を強力に推進

人口減少と人口構造の変化は本市が抱える大きな課題となっております。抱える大きな課題となっております。最重要施策として産業団地への優良企業誘致を実現し働く場を確保することで、UIJターンを促進し移住定住につなげます。

コロナ鎮静化後の経済のV字回復を目指す

プレミアム付き商品券や宿泊キャンペーンなど、独自政策で地元経済を強力に支援します。また、起業家・小規模事業者支援で事業継続（継承）を後押しし、いち早い経済の回復を目指します。

これからの4年間に取り組む項目を一部紹介させていただきましたが、それ以外の分野におきましても、新たな重点施策として管理・公表しながら具現化し、新たなチャレンジや改革を続けてまいります。

これまで市民の皆様と共に汗をかき、共にまちづくりを推進してきました。その中で口蹄疫や硫黄山噴火にも直面しましたが、そのたびに市民一丸

となって困難を乗り越える大きな力を感じました。目標を共有し危機感が一致した時、お互いを思いやる気持ちも強く連帯感が生まれ、どんな困難にも立ち向かい乗り越える力がえびのにはあります。

私たちの生活に大きな影響を長期間に渡り与え続けている新型コロナウイルス感染症もまた、現在直面しているピンチであります。幾多の自然災害などを乗り越えて、ピンチをチャンスにする市民の一致団結力は、えびのの誇りであり、歴史でもあります。コロナ終息後のV字回復を目指し、明るい未来を市民と共に切り開いてまいります。

むらおかたかあき

えびの市長 村岡隆明

生年月日：昭和37年12月5日
最終学歴：昭和60年3月近畿大学工学部卒業
経歴：平成11年11月にえびの市議会議員に初当選し、平成21年9月まで3期市議会議員を務める。また、えびの市青年連絡会議議長、えびの青年会議所理事長、加久藤中学校PTA会長、飯野高等学校PTA会長も歴任。平成21年にえびの市長に初当選し、現在4期目を務める。

市政発展を目指します

新生えびの市議会始動

9月12日、任期満了に伴うえびの市議会議員選挙の投票が行われ、新しい市議会議員14人が決まりました。

当選した議員の任期は、令和3年9月26日から令和7年9月25日の4年間です。今後4年間、議案等を審議する本会議や常任委員会、特別委員会など

に出席し、市民生活に関わる重要な事柄を審査・決定していきます。

当選証書付与

9月14日、市役所本庁で、当選した市議会議員に対し、市選挙管理委員会の本庁常委員長から当選証書が付与

されました。

付与後、本庁委員長は、「市を取り

巻く環境は、少子高齢化や過疎化により雇用確保などの課題に直面しています。一人一人の経験や技術を結集し、えびの市発展のために4年間力を尽くしてください」とあいさつしました。

議長・副議長が決まりました

市議会議員改選後、初めての臨時会が10月5日に開かれ、議長と副議長などが決まりました。選挙の結果、議長に竹中雪宏氏、副議長に中山義彦氏が選出されました。

議員紹介

氏名

地区/年齢/党派
/期数

写真

川野 亮

下島内/44歳/無所属
/1期



森賢治

西内堅/58歳/無所属
/1期



阿部 哲己

下島内/68歳/無所属
/1期



松坂 昭二

西長江浦下/74歳/無所属
/1期



小宮 寧子

中上江/49歳/公明党
/2期



吉留 優二

上上江/55歳/無所属
/2期



中山 義彦

坂元/74歳/無所属
/2期



遠目塚 文美

東原田/45歳/無所属
/3期



田口 正英

上浦/71歳/無所属
/3期



松窪 ミツエ

今西/72歳/幸福実現党
/3期



竹中 雪宏

西長江浦上/66歳/無所属
/5期



西原 義文

芋畑/73歳/無所属
/6期



西原 政文

下島内/66歳/日本共産党
/7期



栗下 政雄

西長江浦下/79歳/無所属
/10期



交通死亡事故のないえびの市を目指して

交通事故は一瞬の出来事です。ちょっとした不注意で、誰もが加害者にも被害者にもなり得ます。今回の特集では、市の現状や交通事故防止のための取り組みなどを紹介します。



えびの市の現状

市では、本年度の6月3日で交通死亡事故ゼロの期間が545日間となり、宮崎県から表彰されました。えびの市の最長記録である1970日間を目指し、交通死亡事故防止のためにも、安全運転を心掛けましょう。

事故発生件数も年々減少傾向にあります。しかし、内訳を年代別で比較したグラフを見ると、65歳以上のドライバーが加害者となった事故が9件発生しており、高齢者による事故が最も多いことが分かります。

外出の際、移動手段が公共交通機関だけでは限界があるため、自家用車を手放すことができず、運転免許の自主返納をしたくてもできない人が多いのが現状です。



7月5日、市役所で交通死亡事故ゼロの表彰が行われました

interview



えびの市交通指導員会 福満 義秀 会長

毎週月曜日の朝に市内各所の交差点などで交通指導を行っています。通学中の児童や生徒たちに声をかけているので、自転車の危険な走行は見かけなくなりました。また、ドライバーは私たちに気付くとシートベルトの確認をし、黄色信号できちんと停止します。今後も事故がないよう見守っていきたいです。

運転免許証の自主返納をお考えの人へ

65歳以上の高齢者の事故抑制のため、運転に不安を持つ高齢者が運転免許証を自主返納した際に、次のような助成を行っています

運転経歴証明書交付手数料の助成

タクシー利用券

初乗り料金×24回分

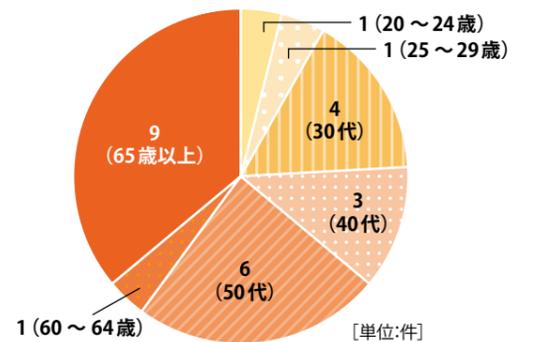
+

商品券

7千円分

または

令和2年 えびの市の事故件数



※高速道路での事故も含む
出典:宮崎県警察本部「えびの警察署の交通事故発生状況」

ベテランドライバーに対する取り組み

制限運転とは

65歳以上のベテランドライバーが、自身の体調・運動能力を把握し、運転しない時間帯や場所・状況を定めることで、無理な運転を控え、交通事故を未然に防止する取り組みです。全国的には「補償運転」と呼ばれています。

市では「田の神さあ制限運転」と名付け、啓発活動を行っています。また、宣誓項目の中から重点的に守る項目を選択してもらう「宣誓証書」も準備しています。ご要望等がありましたら、基地・防災対策課までお問い合わせください。

交通事故防止のための取り組み

- 1 えびの警察署(交通課窓口)に有効期間内にある免許証と写真(6カ月以内)を持参し、返納手続きを行います(代理の場合は、本人直筆の委任状が必要となります)。返納手続きをすると、取消通知書が渡されます。
 - 2 えびの地区交通安全協会にえびの警察署で渡された取消通知書と印鑑を持参すると返納特典がもらえます。
- ※運転経歴証明書の交付が必要ない人は、写真を持参する必要はありません。

交通安全街頭キャンペーン

年4回、えびの地区交通安全協会やさまざまな団体が連携して、街頭キャンペーンを行っています。市内各所で交通安全の啓発チラシを配るなどして、安全運転を呼び掛けている。



7月9日、道の駅えびので街頭キャンペーンを行いました

カーブミラー清掃活動

交通事故を少しでも減らすべく、毎年、えびの市交通指導員会が市内のカーブ

制限運転宣誓証書



えびの市ではこれまでに42人のベテランドライバーが宣誓しています

interview



えびの警察署 地域交通課 黒岩 二仁 課長

新型コロナウイルス感染症の影響がもたらしてませんが、宮崎県内では昨年度と比べて450件余り人身事故が減少しています。しかし、えびの市は昨年と比べて人身事故が11件増加しています。特に、前方不注意などの漫然運転による事故が多いため注意が必要です。

これから日照時間が短くなるので、ドライバーは歩行者等に気付いてもらえるよう早めにライトを点灯してください。また歩行者等は反射材を付けるなどして、ドライバーに気付いてもらえるよう対策をお願いします。

12月は「飲酒運転根絶強化月間」です!!

宮崎県交通安全対策推進本部では、12月を「飲酒運転根絶強化月間」として、取り締まりを強化し、飲酒運転による悲惨な交通事故の発生防止に努めます。

年末に近づくにつれて、飲食店と同僚や友人、また自宅で家族との食事の際に飲酒する機会が増えることが予想されます。少量の飲酒でも、アルコールは判断力や注意力を低下させます。飲酒運転による交通事故は、死亡事故につながる危険性が高くなります。「少しだけなら大丈夫」といった軽い気持ちでハンドルを握ることがないように気を付けましょう。

飲酒運転は絶対しない! させない! 許さない!



問

市基地・防災対策課 基地・防災対策係 25・1119 (直通)

畜産

鳥インフルエンザ・豚熱の防疫の徹底を

問 市畜産農政課畜産振興室 ☎35・3744 (課直通)
問 都城家畜保健衛生所 ☎0986・62・5151

【鳥インフルエンザ】

国内では、令和2年11月から令和3年3月までに18県で52事例の飼養家きんで鳥インフルエンザが確認され、約987万羽を殺処分する過去最大の発生となりました。近隣諸国のアジアでは韓国、台湾、ベトナム等において、欧州ではフランス、ポーランド、ドイツ等において、今年4月以降に発生が確認されています。

このような状況の中、今年度もさまざまな地域から渡り鳥の飛来により、日本国内にウイルスが持ち込まれる可能性が非常に高く、今秋以降の厳重な警戒が必要と考えられます。

市内での鳥インフルエンザ発生防止のために、衛生管理区域内に侵入する車両等の洗浄・消毒や家きん舎の防鳥ネット等の点検および修繕をお願いします。

【アフリカ豚熱 (ASF) および豚熱 (CSF)】
ASFは、平成30年8月3日、中国でアジア地域においてはじめて発生が確認されました。以降、モンゴルや韓国など近隣諸国15カ

国に拡大。約4億448万頭が確認されており、国内への侵入リスクが高まっています(令和3年9月22日現在)。

CSFは、国内では、野生イノシシから確認されました。検査状況は、宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県で検査頭数7264頭中625頭の陽性が確認されています。全国的に、ウイルスがまん延しており、県内への侵入リスクが高い状況にあります(令和3年9月22日現在)。

また、中国などアジア地域からの旅客携帯品の豚肉やソーセージ等におけるASFウイルス遺伝子検査陽性事例が、検疫探知犬や口頭質問により、96例が確認されています(令和3年6月16日現在)。
ASFおよびCSFの発生防止のために、野生動物の侵入防止対策、人や車両の消毒などの徹底を再度、お願いします。

【市民の皆さんへお願い】

家畜伝染病の発生している地域の農場への訪問は控えてください。

また、国内へ輸入申告のない肉製品などの畜産物(ハム、ソーセージ等)の持ち込みが確認された場合、罰則の対象になりますので、注意をお願いします。

各施設において、手指、靴底等の消毒設備があった場合は、消毒の協力をよろしくお願いします。

【家畜に異常を見つけたら】
家畜に異常(続けて死亡したなど)が確認されたときは、都城家畜保健衛生所、または市畜産農政課畜産振興室にご連絡ください。



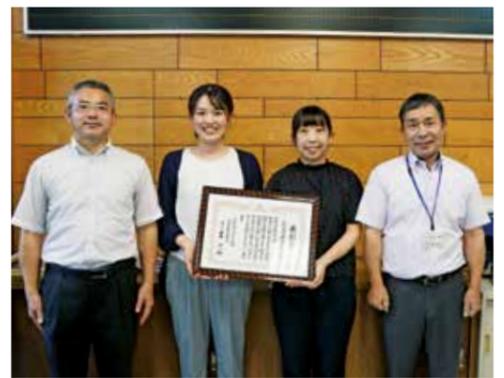
車両の消毒などの防疫の徹底をお願いします

市役所からのお知らせ

Pick up information



代表で授与を受ける梯愛弥養教諭



左から永山教育長、梯愛弥養教諭、尻枝技師、川野校長

学校

学校給食宮崎県教育長表彰

問 市学校教育課教育係 ☎35・3721 (課直通)

10月4日、加久藤小学校で「学校給食に関する県教育長表彰」の表彰授与式が行われました。この賞は、学校給食の実施に関し、優秀な成果をあげ、かつ、その成果が学校給食の全県的な水準の向上に貢献すると考えられる学校に対して宮崎県教育長により学校給食優良学校として表彰されるものです。加久藤小学校は、①学校の教育目標との関連から、給食指導を学校の教育活動の中に位置付け、豊かで魅力ある学校給食の実

施に努めていること、②食に関する指導の視点を位置付けた指導を、学校全体で組織的に行っていること、③家庭・地域との連携を図るために、さまざまな取り組みの充実・推進に努めていること、などの成果が認められ、県内で唯一、表彰されることになりました。梯愛弥養教諭は「防災食育センターや市内の学校など、加久藤小学校だけでなく、えびの市全体の連携があつて取れた賞だと思います」と話していました。

子育て

学生服のリユース(再利用)事業

問 市子ども課子ども相談係 ☎35・3739 (直通)

市では、平成30年度から、中学校、高校の制服リユース事業を行っています。

これまでに、多くの皆さんの協力で600点以上の制服が集まり、利用を希望する人に提供することができました。今年度も引き続きこのリユース事業を実施していますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

現在、希望する人に提供できる制服は300点ほどあります。学校やサイズによって枚数にばらつきがありますが、無料で配付しています。ぜひ、ご利用ください。

【提供していただくもの】
・飯野、上江、加久藤、真幸の中学校の制服(夏・冬)
・飯野、小林、小林秀峰、小林西の高等学校の制服(夏・冬)
※クリーニングしていても構いませんが、汚れや破損がひどい物は預かることができませんので、ご了承ください。

【収集時期および提供時期】
年間を通して受け付けています。
※土・日曜、祝日、12月29日から1月3日まで休みとなります。

【収集場所】
市子ども課、飯野出張所、真幸出張所

【必要な人への提供場所】
市子ども課で直接受け付けて、試着後に配布します。

※学校やサイズによっては在庫がない場合があります。事前に電話でお問い合わせください。

【提供要件】
・市内に在住の人
・市外に在住で、飯野高校へ進学予定、または在学中の人



■京町⇒小林 (紙面の都合上、主要なバス停のみを掲載しています。お近くのバス停で掲載されていない場合は、目安としてご利用ください。)
 ※京町待合所発6:40は、土曜・日曜、祝日は小林駅が終点です。
 ※道の駅えびのが定休日の場合は停車しません【定休日→毎月第3火曜日(祝日の場合は翌日) および1月1日～1月2日】

京町待合所	えびのIC前	道の駅えびの	えびの市役所前	文化センター図書館	大明司	えびの市立病院前	飯野	五日市	茶屋平	小林高校前	小林駅	秀峰高校前
6:40	6:48	→	6:50	→	6:59	→	7:04	7:08	7:10	7:28	7:32	7:38
7:53	8:01	→	8:03	→	8:12	→	8:17	8:21	8:23	→	8:42	…
9:12	9:20	9:21	9:24	9:33	9:36	9:43	9:45	9:49	9:51	→	10:10	…
10:22	10:30	10:31	10:34	10:43	10:46	10:53	10:55	10:59	11:01	→	11:20	…
11:42	11:50	11:51	11:54	12:03	12:06	12:13	12:15	12:19	12:21	→	12:40	…
13:12	13:20	13:21	13:24	13:33	13:36	13:43	13:45	13:49	13:51	→	14:10	…
14:12	14:20	14:21	14:24	14:33	14:36	14:43	14:45	14:49	14:51	→	15:10	…
14:42	14:50	14:51	14:54	15:03	15:06	15:13	15:15	15:19	15:21	→	15:40	…
16:42	16:50	16:51	16:54	17:03	17:06	17:13	17:15	17:19	17:21	→	17:40	…
17:52	18:00	18:01	18:04	18:13	18:16	18:23	18:25	18:29	18:31	→	18:50	…

※交通事情により多少遅れることがあります。余裕をもってご乗車ください。

■小林⇒京町 (紙面の都合上、主要なバス停のみを掲載しています。お近くのバス停で掲載されていない場合は、目安としてご利用ください。)
 ※秀峰高校発17:39は、土曜・日曜、祝日は小林駅が始発です。
 ※道の駅えびのが定休日の場合は停車しません【定休日→毎月第3火曜日(祝日の場合は翌日) および1月1日～1月2日】

秀峰高校前	小林駅	小林高校前	茶屋平	五日市	飯野	えびの市立病院前	大明司	文化センター図書館	えびの市役所前	道の駅えびの	えびのIC前	京町待合所
…	7:00	→	7:19	7:21	7:25	→	7:30	→	7:39	→	7:41	7:49
…	8:10	→	8:29	8:31	8:35	8:38	8:44	8:47	8:56	8:59	9:00	9:08
…	9:20	→	9:39	9:41	9:45	9:48	9:54	9:57	10:06	10:09	10:10	10:18
…	10:40	→	10:59	11:01	11:05	11:08	11:14	11:17	11:26	11:29	11:30	11:38
…	12:10	→	12:29	12:31	12:35	12:38	12:44	12:47	12:56	12:59	13:00	13:08
…	13:10	→	13:29	13:31	13:35	13:38	13:44	13:47	13:56	13:59	14:00	14:08
…	13:40	→	13:59	14:01	14:05	14:08	14:14	14:17	14:26	14:29	14:30	14:38
…	15:40	→	15:59	16:01	16:05	16:08	16:14	16:17	16:26	16:29	16:30	16:38
…	16:50	→	17:09	17:11	17:15	17:18	17:24	17:27	17:36	17:39	17:40	17:48
17:39	17:45	17:49	18:07	18:09	18:13	→	18:18	→	18:27	→	18:29	18:37
…	19:00	→	19:19	19:21	19:25	→	19:30	→	19:39	→	19:41	19:49

※交通事情により多少遅れることがあります。余裕をもってご乗車ください。

／ まちの話題をお届け ／
TOPICS

9/30 一般廃棄物処理に係る相互支援協定調印式



災害時も円滑な廃棄物処理を

市美化センターと伊佐北始良環境管理組合未来館が、一般廃棄物処理に係る相互支援協定を締結しました。これは、自然災害をはじめ、施設故障時など、一般廃棄物の処理に支障が生じた場合、円滑な廃棄物の処理を相互に支援するために結ばれたものです。同組合の管理者である橋本欣也伊佐市長は「県境自治体として、いざという時のためにお互いに協力できる体制を整えたいです」とあいさつしました。

9/21 「にしもろ地区権利擁護推進センター『つなご』」オープニングセレモニー



安心して暮らせる社会に

小林市で中核機関「にしもろ地区権利擁護推進センター『つなご』」のオープニングセレモニーが行われました。中核機関『つなご』は、成年後見制度の利用が必要な人に支援が行き届くよう、地域連携の中心的な役割を担う機関です。同機関は小林市に拠点を置き、西諸2市1町が共同で設置しました。代表理事の瀬戸山雅光氏は「西諸地域の皆さんが安心して暮らせる社会の実現を目指します」と話していました。

10/6 「えびのお仕事図鑑」贈呈



職場体験の代わりに図鑑作成

飯野中学校の生徒たちが「えびのお仕事図鑑」を市役所と商工会に贈呈しました。これは、えびので働く大人にインタビューを行い、写真撮影から記事まですべて生徒たちによって作られたものです。同中学校2年生の井上裕靖さんは「短い期間ではありますが、私たちが頑張って作り上げた図鑑なので、ぜひ読んでください」と話していました。

9/24 えびの市と株式会社博多大丸との「九州探検隊」アンバサダー認定式



えびの市の魅力を広く発信

市役所でえびの市と株式会社博多大丸との「九州探検隊」アンバサダー認定式が行われました。九州探検隊とは、同社が九州の特産品などの情報を収集・発掘し、広く紹介するプロジェクトです。今回、同社をえびの市の情報発信アンバサダーとして認定しました。同社の村本光児取締役は「えびの市のPRのために、私たちが活用してください。えびの市の良いものを紹介していきたいです」とあいさつしました。

JR 列車時刻表（吉都線）吉松⇒都城 ◆上り

2021年3月13日版

▲は、工事のため4月～令和4年2月の第2水曜日（祝日を除く）は運休

吉松	京町温泉	えびの	えびの上江	えびの飯野	小林	都城
5:27	5:34	5:41	5:46	5:51	6:05	6:53
6:54	7:02	7:09	7:14	7:18	7:33	8:21
8:23	8:30	8:37	8:42	8:46	9:01	9:49
▲ 13:12	13:20	13:27	13:32	13:37	13:53	14:41
15:58	16:06	16:12	16:17	16:22	16:36	17:24
17:24	17:32	17:39	17:44	17:48	18:03	18:55
18:23	18:31	18:38	18:43	18:47	19:02	19:50
19:42	19:50	19:56	20:02	20:06	20:20	21:11

■吉松駅 0995-75-2013

■小林駅 0984-23-3040

みんなで乗って守ろう吉都線!!マイレール運動

この時刻表は自宅・会社等に掲示してご利用ください。

JR 列車時刻表（吉都線）都城⇒吉松 ◆下り

2021年3月13日版

▲は、工事のため4月～令和4年2月の第2水曜日（祝日を除く）は運休

都城	小林	えびの飯野	えびの上江	えびの	京町温泉	吉松
5:39	6:35	6:54	6:57	7:08	7:14	7:22
6:35	7:32	7:50	7:54	7:59	8:05	8:13
7:30	8:24	8:46	8:50	8:54	9:00	9:07
▲ 13:05	13:54	14:12	14:15	14:20	14:25	14:33
16:09	17:07	17:25	17:28	17:39	17:45	17:52
17:41	18:30	18:48	18:51	18:56	19:02	19:10
18:35	19:25	19:43	19:47	19:56	20:02	20:10
19:57	20:46	21:04	21:07	21:12	21:18	21:26
● 21:49	22:38	22:56	22:59	23:04	23:10	23:17

※最終の「●」は、平日のみ運行であるため、各駅に提示している運行日を事前にご確認ください。



「偉人のすばらしい詩に触れることができる点が詩吟の大きな魅力です」と話すのは、宮崎藤星会代表の連田昇さんです。



宮崎藤星会代表
れんでん
連田 昇さん



若い世代の人に

芸術文化の良さを伝えたい

連田さんは、32歳の頃に詩吟に出会いました。「仕事が終わると、すぐに帰宅する会社の事務員がいました。訪ねてみると『詩吟の勉強会に参加しています』とのこと。気になって参加したのがきっかけです。もう45年ほど続けています」

詩吟とは、詩に節をつけて吟ずる（歌う）ことを言います。「詩吟では、自分で詩を作り、吟ずることはあまりありません。それよりも偉人の詩を吟ずることが大半です。昔は、市内にも150人ほど詩吟をしている人がいましたが、今では数える人しかいません」

連田さんは、毎週1回宮崎市で開催されている詩吟の勉強会に参加しています。「勉強会では、偉人の詩の勉強をしたり、ピアノの音に合わせて吟じたりしています」

また今年に入り、えびの市芸術文化協会の会長に就任しました。「私はえびの市出身ではありませんが、えびの市がとても好きなので、会長を引き受けました。今後の目標は、えびの短歌会の人たちと市内の学校に行つて、短歌の授業をしたいと思っています」

「若い世代の人に芸術文化の良さを知ってほしいです。市内には41団体の芸術文化団体があります。興味がある団体があれば、ぜひ、参加してみてください」と思いを語っていました。

図書館へ行こう!

市民のおすすめの一冊

リレー形式で、市民の皆さんにおすすめの一冊を紹介してもらいます。



上江保育園 宮久保果林さんのおすすめ

■おすすめコメント

ちいさなねずみくんが、いろいろな動物たちと触れ合いながら謎に挑みます。ワクワクしながら読むことができる大人も楽しめる絵本です。

ねずみくんはめいたんてい

なかえよし 作
(ポプラ社)

ブックランド号 運行スケジュール

運行場所(ルート)	運行日(11月)	時間
真幸地区体育館	2日(火)、17日(水)	15:25~15:50
飯野駅前地区体育館→飯野出張所→大平職員宿舎→自衛隊官舎	5日(金)、19日(金)	14:15~16:30
岡元小学校→市立病院→さくら苑	10日(水)、24日(水)	13:15~15:15
上江小中学校→ラッセだいわ→真幸地区体育館→真幸出張所	11日(木)、25日(木)	13:15~16:30
飯野地区コミュニティセンター	12日(金)、26日(金)	14:50~15:15

twitter 始めました!
えびの市民図書館 (@EbinoCityLib)
<https://twitter.com/EbinoCityLib>
※右のQRコードからも見る事ができます。



えびの市民図書館

☎35-0242 <https://ebino-city-lib.jp/>

開館時間 火曜～土曜/午前9時～午後7時
日曜・祝日/午前9時～午後5時

休館日 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

あなたも作ってみませんか

心の一首一句

■短歌

少女この指の白さよ
葡萄食うぶる時の眩ゆし

竹下妙子

十月の真澄の空に流れる白い雲、凜としてかなしく、愛しい。そして少女の指の白さ、葡萄の紫と対比して眩しい。世の中の物は美しさを持たないものは無い。人の心、空の雲、風と木の葉、すべて美である。一事コロナの緊急事態宣言解除が発令されたが自己防衛と他人への配慮が一番大切な時だと思ふ。

(自註)

■俳句

柿落葉沈む夕日の秋の暮

宮崎キヨ子

だいたい色の柿落葉は、秋風と戯れたら、静かに季節をたつんでいく。

(自註)

■詩

もう少し

西幸一

何につけても 後少しが 欲に変わった時
自分で 追及したり 人にも期待される
それ故に無理し体を痛め 壊す人もいる
諦めたり 挫けたり 現状維持だったり
勿論 その域を突破し 新記録も生まれる
歳を追うごとに 日常生活にも自分也の一線を引き
我を知らない日々健康を続けるのは 困難だ
限界への追及は 凡人には無理 例えは
簡単な草むしりも目標達成迄 届かないまま
現在迄を満足とし 行動せねば 残暑は
厳しく 熱中症も すぐ傍らで 睨む



農業機械による事故を防ぎましょう



公道での農業機械の交通事故は単独事故と他の車両からの追突事故の2種類があります。
[単独事故] 用水路等への転落・傾斜地での横転
[追突事故] 夜間等における追突

公道での農業機械による交通事故対策として3つのポイントをお伝えします。

1. 確実な運転操作とブレーキ連結の確認
2. 安全キャブ・フレームの装着とシートベルトの着用
3. ランプ類や低速車マーク等の取り付け

9月の交通事故発生状況	人身物件	4件 30件	本年累計 本年累計	24件 205件
-------------	------	-----------	--------------	-------------



秋の火災予防運動週間です



11月9日から15日は秋の火災予防運動週間です。今年の標語は「おうち時間 家庭で点検火の始末」です。これから徐々に寒くなり、火気の使用が増えてくる季節となります。さらに空気も乾燥してくるため、火災の多い時期です。

昨年の全国の火災原因は、多い順に「たばこ」、「コンロ」、「放火」、「火入れ」となっています。火をつける際は、その日の気象状況を確認し、安全に行うことに注意してください。また、寝たばこはしない、コンロの火をつけたら離れないなどの防火対策に努めてください。

9月の活動状況 【えびの消防署管内】	火災救急	3件 76件	本年累計 本年累計	12件 664件
-----------------------	------	-----------	--------------	-------------

生涯スポーツ

Lifelong sport



スポーツ少年団で活動しませんか？

スポーツ少年団は、1962年に公益財団法人日本スポーツ協会(当時は「財団法人日本体育協会」)が創設した歴史あるスポーツ団体です。「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを!」、「スポーツを通じて青少年のこころとからだを育てる組織を地域社会の中に!」との願いから設立されました。

現在、全国では約3万の単位団、約56万人のスポーツが大好きな仲間たちが、スポーツ少年団に登録しています。えびの市では現在18単位団が登録し、205人の団員がスポーツ少年団活動をしています。スポーツ少年団はスポーツをするだけでなく、少年団活動を通じて、喜びや楽しさを体験するとともに、仲間との連帯や友情を育て、人間性豊かな社会人として成長することが期待できます。

えびの市でもさまざまな種類の活動が行われています。「スポーツ少年団に入りたい」、「スポーツ少年団活動に興味がある」、「一度見学や体験をさせてみたい」など、どのような内容でも構いません。興味がある人は、えびの市スポーツ少年団事務局までお気軽にお問い合わせください。

- 【電話番号】 ☎ 35-2268
- 【相談日】 月曜(金曜・土・日曜、祝日を除く)
- 【時間】 午前8時30分～午後5時15分

文・市社会教育課 市民体育係

男女共同参画

Gender Equality



暴力や人権尊重について考えましょう

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。配偶者やパートナーからの暴力(DV)、性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラースメント、ストーカー行為など、女性に対する暴力は女性の人権を侵害するものであり、いかなる理由があろうとも、決して許されるものではありません。

この期間には、全国各地で女性に対する暴力に関連したさまざまな取り組みが行われます。この運動期間をきっかけとして暴力や人権尊重について考え、女性に対する暴力のない社会を目指しましょう。

皆さんは「パープルリボン」をご存じでしょうか。パープルリボンは女性に対する暴力をなくす運動のシンボルマークです。パープルリボンを身に付けたり飾ったりすることで、被害者に「あなたは独りではない」と勇気を与え、社会に対してのDVや虐待などあらゆる暴力をなくしているというメッセージが込められています。

市では女性の抱える問題について、専門の女性相談員が電話相談を行っています。ひとりで悩まず、えびの市女性相談所にご相談ください。

- 【専用電話】 ☎ 35-0152
- 【フリーダイヤル】 ☎ 0120-123-693
- 【相談日】 毎週月曜(金曜・祝日・年末年始を除く)
- 【時間】 午前9時～午後4時

文・市総務課 人権啓発室

いきいき!健康

Healthy Life



セカンドオピニオンをご利用ください

治療方針にお困りの人はセカンドオピニオンをご利用ください。セカンドオピニオンとは、患者さんが納得のいく治療法を選択することができるように、治療の進行状況、次の段階の治療選択などについて、現在診療を受けている担当医とは別に、違う医療機関の医師に「第2の意見」を求めることです。セカンドオピニオンは、担当医を変えたり、転院したりすることだと思っている人もいますが、そ

うではありません。他の医師に意見を聞くことがセカンドオピニオンです。どういうときに必要? ・担当医に診断や治療方針の説明を受けたが、どうしたらいいか悩んでいるとき ・いくつかの治療方針を提示されているが、迷っているとき どうすればいいの? ・まず、かかりつけの主治医に相談しましょう。 ・どの医療機関でセカンドオピ

ニオンを受けるのか決まったら、その医療機関の窓口連絡して、必要な手続きを確認しましょう(すべての病院でセカンドオピニオンを実施している訳ではありません)。

- ・主治医に紹介状を書いてもらい、必要な資料をもらいましょう(必要な書類や予約の有無は病院によって異なります)。

※セカンドオピニオンは、基本的には公的医療保険が適用されない自費診療です。また、病院によって費用が異なっています。

文・市立病院 地域医療連携室



令和3年自動車起終点調査ご協力のお願い

国土交通省では、自動車の利用実態を把握することを目的として、全国一斉に「全国道路・街路交通情勢調査 自動車起終点調査」を実施します。

この調査は、国土交通省が管理する自動車登録情報から調査対象車両を無作為に抽出し、ある一日の自動車の利用状況についてアンケートを実施するものです。

回答した内容は、道路に関するさまざまな問題(渋滞、交通事故、環境など)を解決するための基礎資料として活用し、目的以外には使用しません。

選ばれた車を所有されるお宅にお願いハガキを送付し、その後、本調査票を送付しますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いします。

また、サポートセンターを設置しています。調査票記入等で不明な点がありましたら、お問い合わせください。

【調査日】9月～11月

【調査内容】自動車の利用状況について、調査票もしくはインターネットによるアンケート方式で回答

【対象者】国土交通省が管理する自動車登録情報から無作為に抽出された車両の所有者

【配布方法】郵送配布

問 国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 調査第二課

☎0985-24-8502

問 サポートセンター

☎0120-562-922

読書サポーター養成研修会

宮崎県教育委員会では、「読書サポーター養成研修会」を開催します。

子ども達に読み聞かせをしてみたい、絵本の魅力を伝えたいなど読書や読み聞かせに関心のある人は、お気軽にご参加ください。

【開催日】①11月27日(土) 午前10時～正午

②12月7日(火) 午後7時～午後9時

【場所】①高原町総合保健福祉センターほほえみ館

②えびの市文化センター(2階) 大研修室・視聴覚音楽室

【内容】[読み聞かせ入門コース]
基礎から学びたい人(親子での参加も可)

[読み聞かせスキルアップコース]

読み聞かせ経験おおむね3年以上の人
※いずれかのコースをお選びください。

【参加費】無料

※マスク着用でのご参加をお願いします。

【定員】各コース20人程度(先着順)

【申込期限】11月19日(金)

【対象】居住地に関係なく、どちらの会場も参加できます。

【講師】 畠里良文さん [どんぐりの会代表]

相良禮子さん [高原町読み聞かせボランティア代表]

坂下実千代さん [小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会代表]

【申込方法】電話、またはファクスでお申し込みください。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止となることがあります。

申・問 宮崎県教育庁 南部教育事務所(都城市北原町24-21) 家庭・地域教育担当(担当:堀川)

☎0986-23-4521/FAX 0986-25-8914

申・問 市社会教育課 文化係(文化センター内)

☎35-2268(課直通) / FAX 35-2908

「わけもんの主張」の発表者募集

市選挙管理委員会では、令和4年1月中旬に高原町で開催される「わけもんの主張」西諸県大会の発表者を募集します。

【募集人員】1～2人程度

【申込資格】平成4年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者(高校1年生の学年から29歳まで)で、次のいずれかの要件を満たす者

- ①市内在住者、または出身者
- ②市内の事業所に勤務する者
- ③市内の高校に通学している者

【発表内容】演題は自由です。有権者として、または未来の有権者として政治や選挙について考えていることや感じていること、求めていることについて5分以内で発表できる内容。

【申込締切】11月26日(金)



【申込方法】市選挙管理委員会事務局に直接、または郵送およびメール(11月26日まで必着)で提出してください。

※応募多数の場合は審査のうえ発表者を決定します。審査結果は12月3日(金)までに本人に通知します。西諸県大会の上位入賞者は、令和4年2月26日(土)に宮崎市で開催される県大会において西諸県大会代表として発表します。※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、ビデオ審査や書面審査等の方法で実施する場合があります。

申・問 市選挙管理委員会事務局

☎35-3732 / E-mail : senkan@city.ebino.lg.jp

金婚者祝賀会の参加者を募集します

市では、令和3年に結婚50周年を迎える皆さんの、いっそうの円満な生活と長寿を願う行事として金婚者祝賀会を開催します。

式典当日は新型コロナウイルス感染拡大防止策を徹底のうえ、式典を開催しますのでご理解とご協力をお願いします。多数のご参加をお待ちしています。

【開催日】11月19日(金)

【時間】[受付] 午前9時～ [開会] 午前10時

【内容】写真撮影・記念品贈呈・アトラクション(未定)

※撮影した写真については後日参加者に配布予定です。

【場所】市文化センター

【対象者】昭和46年1月1日から12月31日までの間に結婚した市内在住の夫婦

【申込方法】市福祉課福祉係に直接、または電話でお申し込みください。

【申込期限】11月5日(金)

申・問 市福祉課 福祉係

☎35-1115(直通)

「にしもろ基幹相談支援センター」が開設されました

「にしもろ基幹相談支援センター」では、障がいのある人やその家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるように、各種相談や情報提供、関係機関との連携等、総合的な支援を行います。

相談は、センターでの窓口相談のほか、自宅訪問や電話、

メールでも受け付けます。今後は、西諸管内で巡回相談も実施しますので、お気軽にご相談ください。

■にしもろ基幹相談支援センター

【開所時間】午前8時30分～午後5時15分(月曜～金曜 ※土日、祝日・年末年始を除く)

【場所】〒886-0003 小林市堤108-1(小林市八幡原市民総合センター内)

☎22-2373 / FAX 22-2358

E-mail : info@n-kikansoudan.net

問 市福祉課 福祉係

☎35-1115(直通)

権利擁護無料相談会

身寄りがなく、財産管理や福祉サービスなどをどのようにしたらいいかわからない、障がいのある家族の将来が心配など、日常生活で困っていることを悩んでいる人のために、無料相談会を実施します。

【開催日】11月8日(月)

【時間】午後1時30分～午後3時30分

【場所】総合福祉センター

【費用】無料

【相談員】弁護士、司法書士、社会福祉士など

【その他】予約不要です。なお、相談内容が外部に漏れることはありません。

問 にしもろ地区権利擁護推進センターつなご

☎27-3358

税務署での相談は予約を

税務署での相談は、事前の予約をお願いします。

国税について面談による相談を希望される場合や相談内容により電話等での回答が困難な場合には、電話等事前に相談日時等を予約した上で、所轄の税務署で相談を受け付けています。

なお、予約の際には、名前・住所・相談内容等をお聞きします。

問 小林税務署

☎23-3126 ※自動音声案内



みんなでできる鳥獣被害対策

秋冬のシカ・イノシシは奥山のエサが減り食糧を求めて人里にまで現れます。

冬場の青草を少なくすることで繁殖頭数を抑えることができます。水田では、米の収穫後にヒコバエが生えシカのエサ場となりますので、早めに稲株を耕運してください。また、再生したあぜ草がエサ場にならないよう刈り払いが必要最小限で行ってください。畑では、不必要な収穫の残りがすや木の実などはイノシシやカラスに食べられないようにしましょう。

■まずは、ご自身での対策を

野生動物の侵入対策がされていない田畑で駆除を行っても、後日別のイノシシやシカに入られるだけで被害は止まりません。駆除依頼をされる前に針金や紐などの簡単な柵の設置をお願いします。また、市では電気柵の補助も行っていますのでお問い合わせください。

■狩猟免許を取得してみませんか

第3回狩猟免許試験が令和4年1月23日(日)に宮崎県庁で行われます。興味のある人や継続した鳥獣被害にお困りの人は取得を検討してください。

【受験申込期間】11月22日(月)～12月24日(金)

【申込先】西諸県農林振興局林務課

■防護柵等を設置されている人へ

漏電している電気柵や高さが適切でない電気柵が見受けられます。電気柵は「痛みと危険と学習させる心理」によって動物の慣れを防ぎ、長期的に農作物を守る効果がありますので、適切な管理をお願いします。

また、ツタや雑草が絡みついた金網柵が見受けられます。そのままでは強風等で倒れるおそれがありますので、適切な管理をお願いします。

問市農林整備課 林務係

☎35-3725(課直通)

申・問宮崎県西諸県農林振興局林務課(林政・普及担当)

☎23-4725

第2回スマート農業推進事業の説明会と要望調査を行います

市では、ロボット技術やICT等を活用して、超省力・高品

質生産を実現する新たな農業(スマート農業)を促進するため、事業費に対する補助を行っています。今回、令和3年度2回目となる事業説明会と要望調査を実施します。

【開催日】11月15日(月)

【時間】[午前の部]午前10時～[午後の部]午後1時30分～

【場所】市役所本庁 大会議室(4階)

【対象者】認定農業者、または認定新規就農者(認定見込者含む)、農業者団体(構成員の過半数が認定農業者、または認定新規就農者)

【補助対象事業】市内においてロボット技術、AI、IoT等の先端技術を活用した先駆的な取り組みであり、次のうち2つ以上の目標達成に必要な機械等

(1) 農業経営規模の1割以上の拡大

(2) 農業所得の1割以上の拡大

(3) 生産性の1割以上の向上

(4) 経営コストの1割以上の削減

(5) 農作業時間の1割以上の削減

※事業費(消費税抜き)が50万円以上のものが対象

【持参するもの】

・「補助対象事業」内の目標設定(1)から(5)で該当する項目の現状値が確認できる資料

・導入を希望する機械等の見積書

・税の申告書(個人事業者の場合は、令和2年分確定申告書および収支内訳書の写し、法人格の場合は、決算報告書の写し)

・導入を希望する機械等のパンフレット

【補助額】事業費(消費税抜き)の2分の1、または150万円のうち低い額

※予算枠を超える要望があった場合は、先駆性、導入効果等により対象者を選定します。

申・問市畜産農政課 担い手対策係

☎35-3744(課直通)

えびの創業塾を開催します

えびの創業塾では、創業を予定している人、第2創業を検討している人、経営の基礎的なことを学びたい人を対象(市外の人も含む)に、経営・財務・人材育成・販路拡大など事業を行う上で必要とされる知識を身につけることができる「えびの創業塾」を開催します。創業に向けた基礎知識を5

日間の講座を通じて学べる内容となっています。

また、えびの創業塾を受講した人は、市が交付する「特定創業支援事業証明書」により、株式会社を設立する際の登録免許税の軽減措置や信用保証枠の拡大などの特例が適用されます。

■第1回

【日程】11月2日(火)

【内容】経営

【時間および講義のテーマ】

[午後1時45分～午後2時](講師:市役所・起業支援センター(E-Bic)・商工会)

・オリエンテーション

[午後2時～午後4時](講師:よろず支援拠点 川野圭介氏)

・強みを活かしたビジネスプランの作り方

・個別相談(30分程度)

■第2回

【日程】11月10日(水)

【内容】販路開拓

【時間および講義のテーマ】

[午後2時～午後4時](講師:よろず支援拠点 柳本明子氏)

・会社のPRのためのネットツールの活用

・個別相談(30分程度)

■第3回

【日程】11月17日(水)

【内容】財務

【時間および講義のテーマ】

[午後2時～午後4時](講師:よろず支援拠点 糸山秀彦氏)

・創業に必要な会計知識と諸手続きについて

・個別相談(30分程度)

■第4回

【日程】11月24日(水)

【内容】経営

【時間および講義のテーマ】

[午後2時～午後3時](講師:日本政策金融公庫 会田晋之介氏)

・開業資金は私達にお任せください(事業計画書の作成方法など)

※個別相談は無し(後日対応)

[午後3時10分～午後4時10分](講師:宮崎銀行・鹿児島銀行・高鍋信用金庫)

・開業資金は私達にお任せください(各20分程度)

※個別相談は無し(後日対応)

■第5回

【日程】12月1日(水)

【内容】経営

【時間および講義のテーマ】

[午後2時～午後3時30分](講師:よろず支援拠点 黒田泰裕氏)

・成功事例、失敗事例から学ぶ会社経営のあり方

[午後3時30分～午後4時]

・修了式(商工会)、個別相談(30分程度)

■共通事項

【対象者】創業予定の人、新事業展開を検討中の人、または経営の基礎的なことを学びたい人も受講可能です。

【受講料】無料

【定員】30人

【場所】えびの市商工会

【申込方法】えびの市商工会へ申込書を持参するか、電話、またはファクスで申し込んでください。

【申込締切】10月29日(金)

※原則、全てのカリキュラムを受講していただきます。

問市観光商工課 商工係

☎35-3728/FAX 35-0401

問えびの市商工会

☎35-1544/FAX 35-2644

10月は3R(スリーアール)推進月間です

毎年10月は「リデュース・リユース・リサイクル(3R)推進月間」です。物質の循環を実現し、資源の消費や環境への負荷を少なくする「循環型社会」形成のため、リデュース(廃棄物の発生抑制)・リユース(再利用)・リサイクル(再生利用)への取り組みが必要です。

循環型社会を形成するためには、法整備だけでなく、ごみそのものの発生を抑えることや、ごみとして捨てていたものを再利用・再生利用して処分するごみの量を少なくする工夫が必要です。毎日の生活の中で3Rに気を配ることで容器包装の排出削減等につながります。ご協力をお願いします。

問市美化センター

☎33-5782



Sマークは「安全・安心・清潔」の証明



11月は、標準営業約款（Sマーク）普及登録促進月間です。Sマークは、理容業、美容業、クリーニング業、めん類飲食店営業、一般飲食店営業の5業種で導入されています。

Sマークは、厚生労働大臣認可の標準営業約款に従って営業しているお店の証（あかし）です。

このSマークを店頭に表示しているお店なら「安全」、「安心」、「清潔」が保証され、皆さんの信頼できるお店選びの大きな目安となります。

また、万一の場合、事故賠償基準に基づいた補償が受けられます。

岡公益財団法人 宮崎県生活衛生営業指導センター
☎0985-25-1466

令和3年度市民表彰式典

市では、市の政治、経済、文化、その他各般にわたって市政振興に寄与し、その功績が顕著な人や団体を表彰します。ぜひ、ご来場ください。

※当日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底したうえで開催しますので、ご協力をお願いします。

【開催日】11月3日（水・祝）

【時間】午前10時～午前10時30分頃

【場所】市文化センターホール

【入場料】無料

岡市企画課 秘書係

☎35-1111（内線302）

第35回田の神さあの里産業文化祭を開催します

令和3年度の田の神さあの里産業文化祭は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、昨年度に引き続き分散・縮小して開催します。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、内容の変更や中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。

【開催日】11月13日（土）・14日（日）※雨天決行

【時間】午前9時～午後4時

【場所】JAえびの市本店・えびの市文化の杜

※天候により一部変更になる場合があります。

■JAえびの市本店南側駐車場

【催事】焼肉ガーデン

【出店】農畜産物・農業機械・生産資材・特産物等の販売

【食堂】うどんコーナー

■文化センター

【展示】美術・工芸・手芸作品、市民団体の活動内容、男女共同参画・女性相談関連パネル、園児・児童・生徒作品（小中学校は校区別の分散展示）

【表彰】読書感想文・読書感想画表彰式（14日 午前11時～）

■保健センター前（歴史民俗資料館資材搬入口）

【提供】木づかい広場（椅子製作セットを1セット1,000円

で提供）※提供時間を親子の部・一般の部で区切り、なくなり次第終了

【配布】苗木の無料配布 ※なくなり次第終了

■歴史民俗資料館

【展示】第139号地下式横穴墓出土品

■防災食育センター駐車場

【展示】消防団ブース、自衛隊車両、警察車両

【体験】交通安全教育車「セーフティフェニックス号」（13日のみ）

【相談】地震対策住宅相談コーナー

※来場者の密を避けるため、開催期間中のシャトルバス運行はありません。来場の際は公共交通機関、または市文化センター東側駐車場をご利用ください。

※ステージイベント（芸能歌手等）、郷土芸能、田の神さあおどりは実施しません。

※会場各所で、検温測定および手指消毒を行います。来場の際は、マスク着用をお願いします。なお、発熱等の風邪症状がある場合は、来場をお控えください。

岡市企画課 政策係

☎35-3712（直通）

岡市社会教育課（文化センター内）

☎35-2268（課直通）

岡JAえびの市 総務課

☎33-3100

川内川でリバーカヌー体験しませんか

アウトドアステーションえびのでは、川内川で「リバーカヌー体験」を開催します。当日はインストラクターが乗り方やこぎ方などを指導しますので、どなたでも気軽にご参加ください。

【開催日】11月14日（日）

【集合時間】午前10時

【集合場所】湯田橋下河川敷（グリーンパークえびのの付近）

【参加費】3,500円（保険料込み）

【定員】8人

【対象】小学4年生以上

【準備するもの】濡れてもいい服、着替え、タオル、飲み物、かかとが止まる靴

【その他】・時間は約2時間を予定しています。

・雨天等により中止の場合は、前日までに判断し、ご連絡します。

【申込方法】アウトドアステーションえびのの電話で申し込みください。

申・岡アウトドアステーションえびの

☎48-7650

■証明書等コンビニ交付サービスをご利用ください

マイナンバーカードを利用して、市が発行する証明書（住民票の写し、印鑑登録証明書等）を全国のコンビニエンスストア等のマルチコピー機で取得できます。

【利用日時】午前6時30分～午後11時

※年末年始を除く

※戸籍証明のみ平日午前9時～午後5時

【取得できる証明書】

住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部（一部）事項証明書、戸籍の附票の写し、所得課税証明書、非課税証明書

岡市民環境課 市民・年金係 ☎35-1117（直通）

岡市税務課 収納対策室 ☎35-3737（直通）



今月の表紙 >>

10月11日、岡元地区で稲刈りが行われていました。取材に協力いただいた宮路さん夫妻は、「4年ぶりの収穫でした。立派な稲が実って感無量です」と話していました。

今月の納税 >>

個人市県民税 第3期

国民健康保険税 第4期

後期高齢者医療保険料 第4期

介護保険料 第4期

11月1日（月）までに納めましょう。

人口 >>

17,197人（前月比 -98人）

男性/8,112人(-69人) 女性/9,085人(-29人)

転入/29人 転出/93人 出生/4人 死亡/38人

世帯数 >>

7,880世帯（前月比 -79世帯）

（令和3年10月1日現在）

Editor's >>

9月末日、新型コロナワクチンの2回目を打ちました。緊急事態宣言は解除されましたが、気を付けて取材したいと思います。（長友）

皆さん、どんな秋を過ごしていますか。私の今年の目標はスポーツの秋。運動不足解消・健康づくりのため、ウォーキングを始めました。（中山）



写真:ミズナラ倒木から生えるシイタケ(撮影:平成28年9月27日)

「シイタケ」

シイタケ *Lentinula edodes* キシメジ科シイタケ属

世界的食用きのこ

秋といえばきのこ、きのここと
秋いえば秋。というくらいこの
季節を代表する存在のきのこ。
その中でも我々にとって最も馴染
み深いシイタケ。普段口にするも
のは、おがくずのブロックに菌を
打ち込み育てた「菌床栽培」のもの。
しかし元々は自然の中で発生する
野生のきのこです。霧島山のハイ
キングコース沿いでは主に秋から
春にかけて野生のシイタケに出会
うことができます。

我々にとって食料として大切な
役割を担っているシイタケですが、
自然界でもとても大切な役割があ
ります。シイタケの名前の由来は
「椎の木から生える茸」。シイ、カ
シ、ブナなどの枯れ木から発生す
る姿を見ることができませんが、そ
の枯れ木の中ではシイタケの本体
である「菌糸」が枯れ木を分解吸収
し栄養を得ています。もしシイタ
ケなどのきのこがいなければ森の
中に枯れ木は残り、植物たちが新
たに芽を出す土もできません。分
解者として、生命のサイクルのカ
ギとなる重要な存在なのです。

(文)えびのエコミュージアムセンター

